



## 新学期に向けた感染症対策について

夏季休業日が終わりいよいよ新学期がスタートしました。日頃は本校の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、新たな感染者の数は増え続け、危機的な状況が続いております。その一方で、子供たちの学びは止めるわけにはまいりません。できるだけ安全に充実した学校生活を送るため、新学期が始まるこの時期に、文科省の基準に従い改めて感染予防対策について確認し（新たに付け加えた項目もあります）、安全確保をしていきたいと考えています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 記

#### ■登校時

- 健康観察表の記入は毎日お願いします。
- 本人ばかりでなく家族に具合の悪い方がいらっしゃる場合は、念のため登校を控えてください。
- 登校時ほかの人と離れていれば、マスクは外してもよいです。
- 登校してきたら、校門または昇降口で検温をします。
- 体温 37.5℃以上の場合は、その場で別室に誘導し、すぐに保護者のお迎えをお願いします。
- 鼻水や咳など風邪の症状がある場合も、自宅での休養をお願いします。
- マスクはできるだけ不織布のものをお願いします。「富岳」のシミュレーションによりますと、吸い込みで7割、吐き出しで8割飛沫の飛散を抑えることがわかっています。
- 8時25分からの児童の出入りは、第二昇降口のみとします。そこで検温をした後教室に行きます。
- 8時40分を過ぎたら、校門は閉めます。それ以降の場合、桜門のインターホンを押してください。保健室の校庭側、外で検温をした後で教室に行きます（遅刻・早退は原則保護者の付き添いが必要です）。

#### ■学校生活

- 校舎内の換気は、常時窓を開け廊下の出入り口を開けておき、ナイトパーシ（夜間換気システム）による換気を常時行います。
- 授業中はマスクをしたまま学習を行います。
- 朝の運動・体育・休み時間などではできるだけ密にならないようにし、暑い場合にはほかの人と離れていればマスクを外すことも指導します。
- 手洗い、手指の消毒はこまめに行います。
- 外遊びをする人数を、学年により時間を分けることで減らします。1～3年生は月・水・木曜日の中休みと火・金曜日の昼休みに外で遊べます。4～6年生は火・金曜日の中休みと水曜の昼休

みに外で遊べます。

- 休み時間教室にいる児童は、自席で静かに過ごします。
- 向かい合っただの話し合い活動は避け、必要な場合には、L字型に座って話し合いを行います。
- 理科室や図工室ではなるべく小さな声で話し、他のテーブルに行って話をすることはしません。
- 図書室では話をしません。
- 給食は同じ方向を向いて黙食し、食べ終わったらすぐにマスクを着用します。また、片づけ終わったら、机を消毒します。
- 学校で発熱した場合には、保護者に連絡しますのですぐにお迎えをお願いします。

#### ■ 下校時

- ほかに人と離れていれば、マスクは外してもよいです。
- 下校するときに、机を消毒します。消毒用ウェットティッシュを家から持ってきてください。また、階段の手すりやドアノブ、蛇口等は教員が消毒します。
- 児童下校後は消毒した状態ですので、忘れ物は取りに来させないでください。

#### ■ 感染者が出た場合

- 授業期間中で感染者が出た場合には、濃厚接触者等を調べた上で感染者が出た学年までをお知らせします。
- さまざまな事情で感染が心配で児童を登校させない場合には、学校にご連絡ください。欠席扱いとはせず「出席停止」となります。
- 感染した児童やご家庭に対して心無い発言や差別をしないよう、各ご家庭でもご指導をお願いいたします。